

Title	丸山徹教授 略歴・ 主要業績
Sub Title	Biographical sketch and selected scholarly achievements of professor Toru Maruyama
Author	
Publisher	慶應義塾経済学会
Publication year	2015
Jtitle	三田学会雑誌 (Mita journal of economics). Vol.107, No.4 (2015. 1) ,p.725(181)- 727(183)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234610-20150101-0181

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

丸山 徹 教授 略歴・主要業績

* 2015年3月31日をもって慶應義塾大学
経済学部を定年退職するのにもない、
本学会を退会する会員の略歴・主要業績
を次頁以下に掲載します。

本誌編集委員会

丸山 徹 教授 略歴・主要業績

○ 研究領域

数理経済学，函数解析学

略 歴

昭和 47 年，本塾大学経済学部卒業。在学中は千種義人教授に師事。同大学院経済学研究科へ進み，米国カリフォルニア大学（バークレー）大学院数学科留学をはさみ，昭和 52 年，本塾大学経済学部助手。以後，専任講師・助教授を経て，平成 2 年，教授就任（理論経済学）。数理経済学，経済学史，経済原論などの講義を担当。経済学博士。

その間，カリフォルニア大学（バークレー），東京大学大学院数理科学研究科にて客員教授を務む。

現在，数理経済学会会長，一般社団法人樞の会理事長。

所属学会は日本数学会，日本経済学会，数理経済学会，アメリカ数学会，エコノメトリック・ソサエティ。

とくに関心をもって勉強してきた主題を二，三あげる。

- 経済分析にあらわれる変分問題の解の存在証明——ソボレフ空間の弱位相構造，非線形積分作用素の連続性，測度の積分分解。
- 経済変動のフーリエ解析的分析——周期・概周期弱定常確率過程のフーリエ解析，分岐理論の基礎づけと常微分方程式の周期解。

主著として次のような作品がある。

『数理経済学の方法』（創文社）平成 7 年。

『新講経済原論』（岩波書店）平成 8 年。

現在は第三版が刊行されている

『積分と函数解析』（シュプリンガー東京）平成 18 年。

『ワルラスの肖像』（勁草書房）平成 20 年。

また

『経済現象の調和解析』

が邦語（知泉書館）・英文（Springer）で近刊予定である。